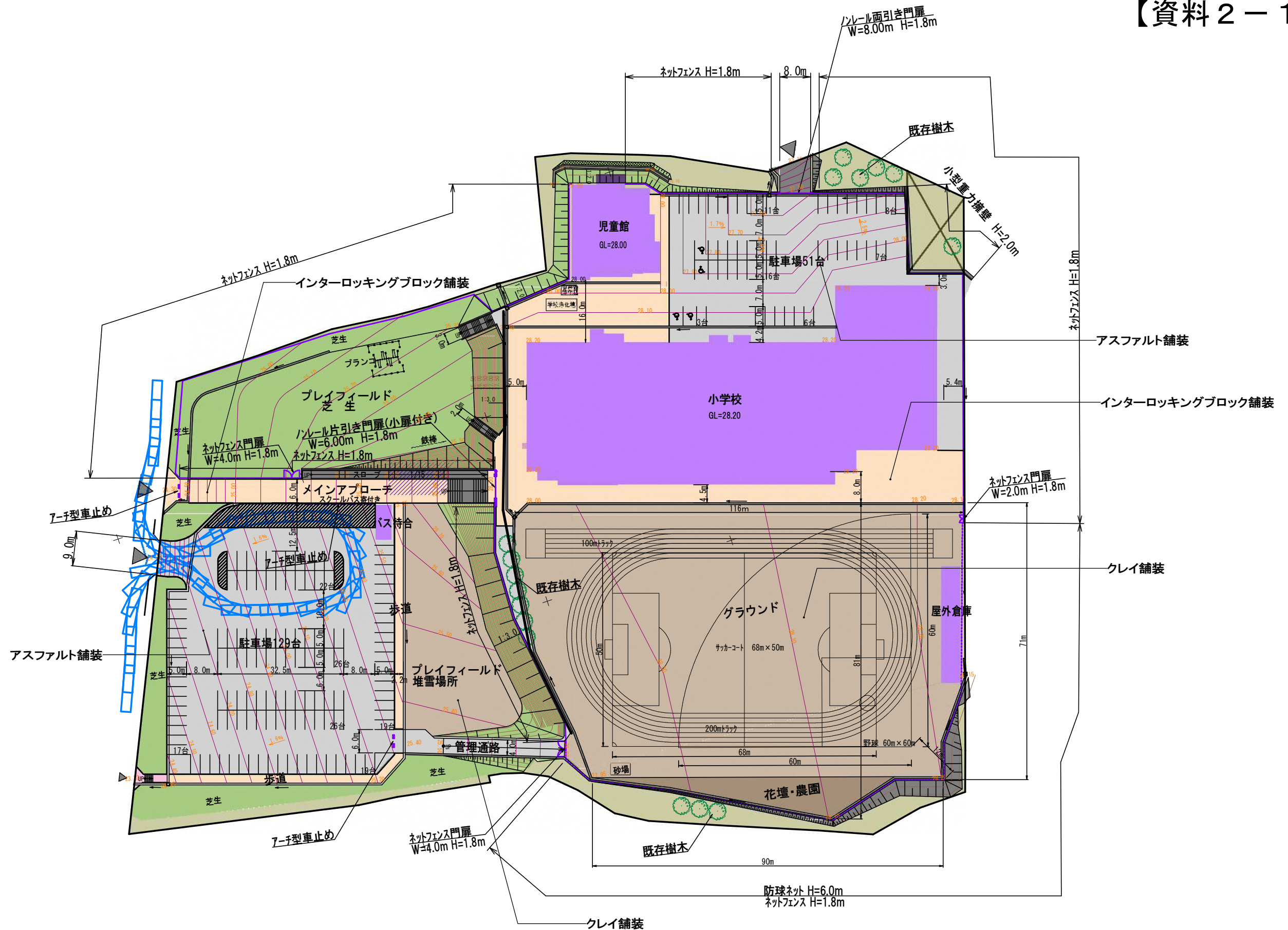




基本設計の外構計画

令和	年度	工事
工事番号	第	号
路線 河川	名	野辺地小学校
施行 箇所	野辺地町字寺ノ沢地内	
外構基本計画図		縮尺 1: 500
図面番号	1 葉中 2	
野 辺 地 町		
青 森 県		

◆現地調査を踏まえ見直した外構設計方針。

外構実施計画図

【資料2-2】

①：西側プレイフィールド芝生の北・西・南面を囲む
ネットフェンスH=1.8は設けない。校舎西側のフェンスは、
法肩ライン（メインアプローチの先の門扉フェンス）に沿って配置。

②、③、④：学校敷地として敷地境界際まで
プレイフィールド・駐車場・芝生等の
いずれかにする。
芝生は裸足で歩くにはとても良い環境。
杉は全て伐採伐根。

⑤：境界際ブロック塀は存置、
塀に接する土をすきとり、
ある程度逃げて芝生法面造成と
フェンス設置。

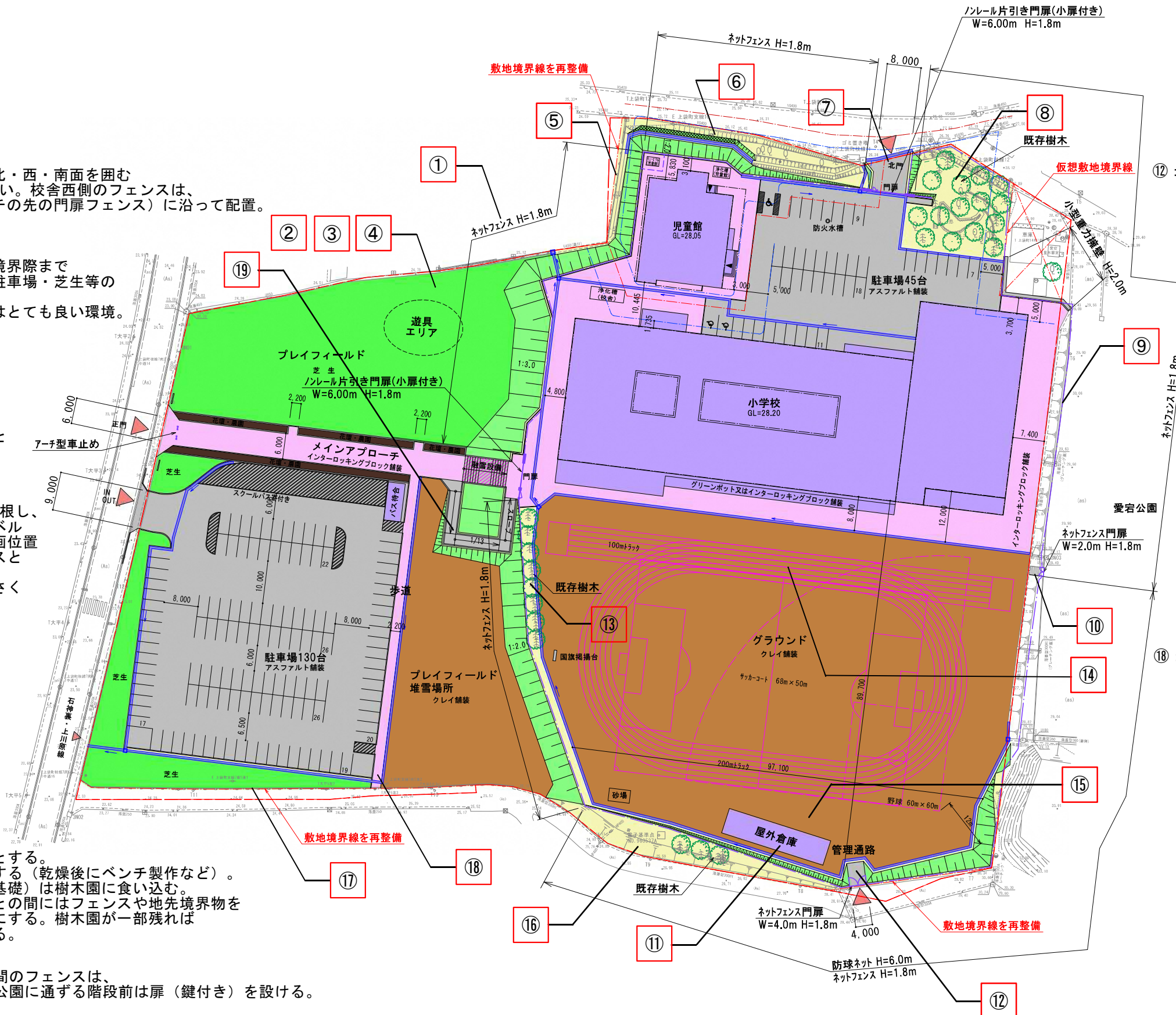
⑥：北側道路沿いの桜2本は伐採伐根し、
法面をすきとり側溝上端のレベル
に擦り付ける。児童館は現計画位置
より南に移動させて、フェンスと
児童館の離隔をとり、
北側開渠側溝の切り回しを小さく
する。

⑦：北門はこの位置。
側溝は道路横断用に更新。
北門門扉は横引きフェンスと
児童館出入口用の
片開き戸の一体型とする。

⑧：樹木園を一部保存できる計画とする。
樹木園の伐採樹木で何か企画する（乾燥後にベンチ製作など）。
北門門扉フェンスの引き代（基礎）は樹木園に食い込む。
樹木園を残す場合、北駐車場との間にはフェンスや地先境界物を
設けず、雪を排雪できるようにする。樹木園が一部残れば
大きな岩は撤去せずに移動する。

⑨、⑩：愛宕公園とグラウンドの間のフェンスは、
法肩に設置とする。愛宕公園に通ずる階段前は扉（鍵付き）を設ける。

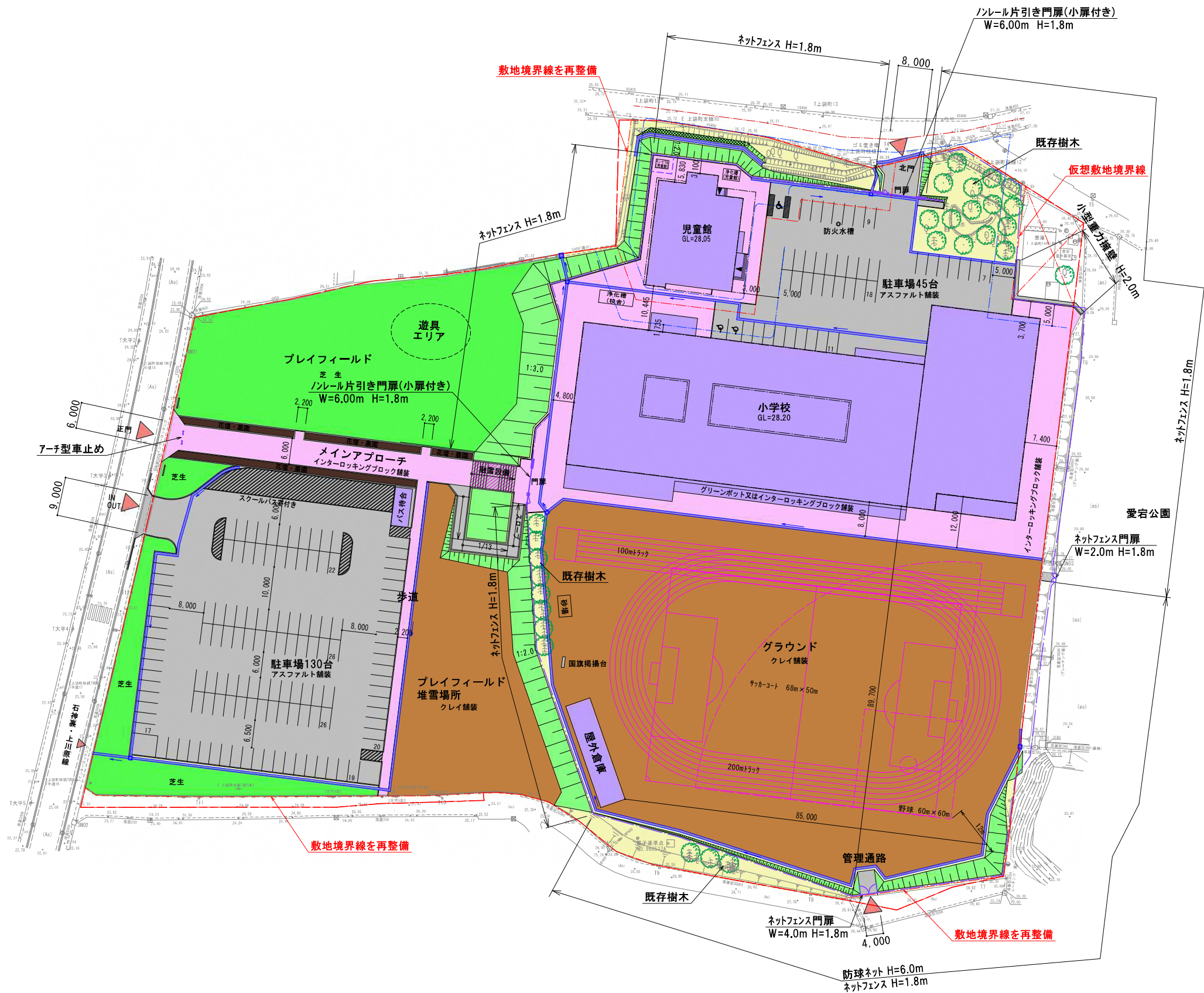
⑪：屋外倉庫の位置は、グラウンド東西幅を確保すべく
公園側でなく職員宿舍側へ設置。



実施設計の外構計画 屋外倉庫A案

外構実施計画図

令和	年度	工事
工事番号	第	号
路線名	野辺地小学校	
河川	野辺地町字寺ノ沢地内	
施設	野辺地町字寺ノ沢地内	
外構基本計画図	縮尺	1: 500
図面番号	1	葉中 2
野 辺 地 町		
青 森 県		



実施設計の外構計画 屋外倉庫B案